

### 土建国保料改定のお知らせ

土建国保料が3月納入(4月分)より変更になります。国保に加入されている方は3月5日に発送したご案内ハガキにて納入金額をご確認ください。  
すみだ支部ホームページ  
<http://www.doken-sumida.org>

墨田支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合  
江東ブロック会議  
江東区北砂1-11-4  
TEL (3640) 2411  
発行者 山本 繁樹  
新聞代は組合費に含まれています 定価30円

## 第五十四回定期大会告示

- 一、開催日・場所  
二〇一二年四月三日(日)両国KFCホール
- 二、代議員(特別代議員)定数  
三月一日現在組織人員三〇人一人(端数切捨て)
- 三、支部役員定数  
執行委員長 一名  
副執行委員長 四名以内  
常任執行委員長 十一名以内  
常任執行委員待遇 各一名  
青年・主婦・シニアから 八名  
執行委員(分会長)
- 四、資格要件  
・組合員資格を有する者で分会の推薦を要する  
・四月一日現在満七〇歳を超えていないこと  
※シニア・会計監査はこの限りではない
- 五、立候補受付期間とその方法  
三月三日(木)～三月三〇日(金)午後五時までに大会事務局に所定の用紙にて届け出る  
支部執行委員長 今野 健司  
大会準備委員長 鈴木 誠

### 耐震補強フォーラム2012

# 燃えない壊れない まちづくり



あなたの都市に地震がきたら...

山崎区長(右上)からの新不燃化促進事業が注目を集めた

二月一日(祝)、曳舟文化センターにて「すみだ耐震補強フォーラム2012」が開催されました。東京土建墨田支部をはじめとした四団体と、墨田区内三町会・自治会、墨田まちづくり公社が構成団体となっている「墨田区耐震補強推進協議会」の主催で行なわれ、東日本大震災からちょうど一ヶ月ということもあり、これまで以上に耐震に関心が高まる中、多くの方に来場していただきました。今年も東日本大震災の避難所で実際にバーテーションと「燃えない壊れないまち」を使用して、サランラップの芯を巨大化したような「紙管」を各ブースのバーテーションとして展示し、会場全体

### 主婦の会総会のお知らせ

第41回主婦の会総会を下記の通り開催します。総会前にどけん共済の学習会を開催し、総会後の懇親会では昼食をご用意して、かつぱれを観覧しながら交流を深めたいと思います。会費は無料です。参加希望の方は主婦の会分會役員、または支部主婦の会担当までご連絡ください。

日時: 3月25日(日) 午前10時開会  
場所: 墨田支部会館2階  
参加資格: 墨田支部主婦の会会員  
締切: 3月21日(水)

支部主婦の会担当書記: 出雲

各ブースを「紙管」でバーテーション



他にも耐震・防災グッズの展示、耐震・リフォーム等建築無料相談、消防署によるAEDの実演、被災地の仮設住宅の方が古Tシャツで作った布草履の販売、TBSラジオによるラジオ無料修理、NTTによる災害用伝言板サービスの体験、墨田支部主婦の会による非常食の試食等々、盛りだくさんの企画を行ない、区民の皆さんに楽しんでいただながら耐震に対する意識を高めることができました。

けなない墨田区を作りましょう」との言葉と共に、表彰状と記念品が授与されました。

語り部の時間では「3・11を語るをテーマに、東日本大震災で実際に津波に流され、奇跡的に救出された方に、あの日の時の体験をお話いただき、実体験に来場者の皆さんも聞き入っていました。

東日本大震災から一年の三月一日、被災地、日本各地のみならず、世界各国でも追悼式が行なわれました。そんな中、日本国政府が正しい情報を国民に封印していたことが明らかになってきた。米政府は昨年の三月一日、福島第一原発四号機が水素爆発した時点で、東京に放射性物質が飛散する最悪の事態を独自に予測、日本政府もこのアメリカの予測を三月二五日には入手していたことも判明したが、今年の一月まで開示しなかった。また昨年の三月二日、記者会見でメルトダウンの可能性に言及した原子力安全保安院の中村幸一郎審議官を「国民に不安を与えた」として更迭していたが、三月一日の夜の会議で、メルトダウンの可能性がすでに指摘されていたことも分かった。あの段階でメルトダウンを認め、すぐに海水注入を行えば、その後の水素爆発、放射性物質の拡散を防げた可能性が高いと指摘する専門家もいる。もう嘘や隠べいは許されない。我々国民がこの体制にメスを入れなければならない。